

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
水質科

平成12年10月23日 第29報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis incerta</i> *	10		
(藍) <i>Anabaena spiroides var. crassa</i> *	18		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	55		
(珪) <i>Acnanthes minutissima</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	60		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	160		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	10		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	1800		
(緑) <i>Scenedesmus sp.</i>	60		
(緑) その他の緑藻	10		
(藍) 藍藻綱	28	1.3	10.6
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	65	3.0	6.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	220	10.0	8.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1880	85.7	74.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2193	総体積	1.49E+06
種類数	10	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

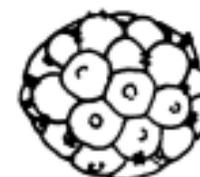
動物プランクトン

第1優占種	個体数 (個体/l)
甲殻類 <i>Nauplius</i>	40

第2優占種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Pompholyx sulcata</i>	40

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

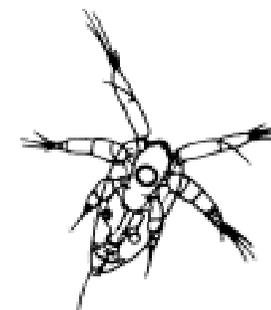
植物プランクトン第1優占種



Coelastrum cambricum
(ケラスツルム)
緑藻綱

シノビウムは球形であり、大抵32細胞からなる。各細胞は外方に向かって1本の短い截頭突起を出している。

動物プランクトン第1優占種



Nauplius
(ノウブリウス)
甲殻類

ケンミジンコ等のミジンコ類の幼生。
中央に円盤状の口を有する。

コメント:

植物プランクトンは引きつづき緑藻のケラスツルム カンブリウムが多かった。アナベナスピロイデス変種クラッサがやや多かった。